

人のうごき

平成22年10月届出分を掲載(希望者のみ)

おたんじょう

佐藤 快晴 ^{よしき} くん	(宇礼・知恵)	南5の4
葛西 峻平 ^{しゅんぺい} くん	(健二・亜希)	南町
西山 葵月 ^{きさら} ちゃん	(卓・可奈恵)	南町

ごけっこん

九谷 修司 ^{しゅうじ} さん	有澤 瞳 ^{とら} さん	港町
野田 衣来 ^{いらい} さん	網野 育美 ^{いくみ} さん	南6の5

おくやみ

秋山 喜代治 ^{きよしろ} さん	92歳	港町
金丸 直子 ^{なおこ} さん	60歳	北2の1
松下 義己 ^{よしみ} さん	81歳	北3の1
濱田 重康 ^{しげかみ} さん	88歳	北4の4
桃井 利江 ^{りえ} さん	68歳	幸町
五十嵐 留三郎 ^{りゅうざぶろう} さん	81歳	栄町
木村 フミエ ^{ふみえ} さん	84歳	朝日



北海道猟友会羽幌支部 支部長

木村 矢相美^{やさづみ}さん (67才・北3の1)

若い人にも 是非
ハンターの仲間にな
ってほしいと思います

「猟は、友達に誘われて始めたんだ。もともと興味もあつたし、熊の一頭くらい獲りたいなあと思つたのさ。最初はカモ猟。猟の後は仲間とワイワイやって、酒も好きだし、カモもうまいし。それが楽しくてさ」そう語るのは、猟友会羽幌支部長の木村さん。

昭和45年から狩猟をはじめ、ハンター歴40年のベテランです。この10月からは、北海道の鳥獣保護員を委嘱され、担当地区(苫前、羽幌、初山別3町村)の山の林道を定期的に巡回しています。

「山奥だけでなく、熊は朝日公園の近くまで来てるし、増えるシカは町の中でもけっこ

う目撃されてる」「趣味で始めたはずなんだけど、ここ数年趣味ではすまなくなってる。シカが増えて農家の被害がすごい。最近では、熊撃ちよりも、シカ猟が多い。町から駆除を頼まれて、協力しないとならぬさ」「春には、島にトド撃ちにも行ってる」と個人の趣味を超えて、有害鳥獣の駆除についても熱心に協力されています。

猟友会では、今、会員の高齢化が深刻な問題だそつです。「俺らだけではどうにもならなくなる。狩猟免許を取るのに、町の補助もできなし、若い人にも是非、免許をとってもらいたい」と真剣にお話されました。

編集後記

早くも初雪が降り、本格的な冬もすぐそこまで来ていますね。庭の冬囲い、防寒着、冬靴、冬タイヤなど、冬の準備はお済みですか？

さて、11月は、国民の祝日とは別に、語呂あわせで「いい〇〇の日」がいろいろあるんですよ。たとえば、11月8日は「いい歯の日」11月22日は「いい夫婦の日」そして、11月23日は「いいふみの日」であり、「いい家族の日」家族リファミリーで、2がファミリーがミ・リーなんだそつです。

また、厚生労働省では11月11日を「いい日いい日」にかけて「介護の日」に制定しています。

11月、いい事いっぱいだといいですね。さあ今日はいい何の日？自分で、家族で、考えてみるのも楽しいかもしれません。(M)

人口と世帯数(10月末)

人口	8,172人	(-5)
男	3,888人	(-1)
女	4,284人	(-4)
世帯数	3,900世帯	(-3)

()は前月比

